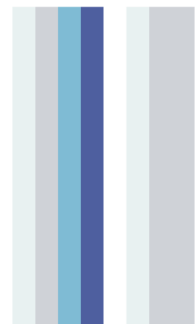


**2次元CAD利用技術者試験
1級・2級・基礎
認定会場向けガイダンス
2024年度(保存版通年使用)**



contents

1	ACSPとCAD利用技術者試験について	1
2	2次元CAD利用技術者試験1級・2級・基礎の概要	2
3	認定会場の新規申請について	7
4	試験実施責任者の役割と試験運営の流れ	9
5	各種規定	16

1

ACSPとCAD利用技術者試験について



一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)について

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（以下、「ACSP」という。）は、2009年2月に設立された非営利法人です。

ACSPでは「CAD利用技術者試験」の主催団体として運營業務を行い、本事業を通じて学生および社会人の自己啓発意欲向上や就・転職などの支援活動を行ってまいります。

ACSP Webページ (<https://www.acsp.jp/>)



CAD利用技術者試験制度について

CAD利用技術者試験は1990年10月に創設し、現在にいたっています。CAD利用技術者試験は、延べ60万人以上（2024年1月現在）の総受験者を得て、わが国有数のIT関連試験として広く認知されています。CAD利用技術者試験は、以下の3種類の試験を通じてCADを利用した知識・スキルを明確化し、一定水準に達している受験者に対して評価・認定を行うものです。

▶ 2次元CAD利用技術者試験基礎

これからCADを本格的に学ぶことを目的とした、3ヵ月程度の就学者を想定して行います。

▶ 2次元CAD利用技術者試験 1級(機械)/1級(建築)/1級(トレース)・2級

2次元系のCADシステムを利用し、主として設計・製図業務に従事し、1年以上の就学・就業経験（2級および1級（トレース）は半年以上）を有する方を想定して行います。

▶ 3次元CAD利用技術者試験 1級・準1級・2級

3次元CADシステムを利用し、主として機械系・製造系の設計・製図業務に従事し、半年以上の就学・就業経験を有する方を想定して行います。

CAD利用技術者試験公式Webページ (<https://www.acsp.jp/cad/>)

- 3次元CAD利用技術者試験における試験会場認定基準および募集概要は、本書（2次元CAD利用技術者試験1級・2級・基礎ガイダンス）に記載した各種規定や内容と異なりますので、ご注意ください。

2

2次元CAD利用技術者試験1級・2級・基礎の概要

▶ 主催団体

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP）

▶ 試験名／資格

2次元CAD利用技術者試験1級（機械）
2次元CAD利用技術者試験1級（建築）
2次元CAD利用技術者試験1級（トレース）
2次元CAD利用技術者試験2級
2次元CAD利用技術者試験基礎

- 2005年度以前の1級合格者「CAD利用技術者」は「2次元CAD利用技術者試験1級」として、2007年度以前の2級合格者「CAD利用技術者補」は「2次元CAD利用技術者試験2級」として認定が継続されます。

▶ 受験資格

1級（機械/建築/トレース）は、2級有資格者および過去の1級合格者に限ります。
2級・基礎に制限はありません。

▶ 受験区分

団体受験
個人受験

▶ 受験料

1級（機械/建築/トレース） 16,500円(税込) ◆1級合格者は11,000円(税込)
2級 6,050円(税込)
基礎 団体受験者： 2,750円(税込)/個人受験者： 4,400円(税込)

- 再受験割引制度について
過去の1級合格者は、受験料11,000円(税込)で機械・建築・トレースのいずれかを選択の上、受験が可能です。
ただし、申込時に1級の認定番号を申請した場合に限ります。
※同じ試験日に、機械・建築・トレースを併願することはできません。

▶ 受験対象者

▶ 2次元CAD利用技術者試験1級(機械)

CADシステムを利用し、機械系の設計・製図などの業務に従事して1年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。CADシステムの操作ができるだけでなく、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。

▶ 2次元CAD利用技術者試験1級(建築)

CADシステムを利用し、建築系の設計・製図などの業務に従事して1年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。CADシステムの操作ができるだけでなく、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。

▶ 2次元CAD利用技術者試験1級(トレース)

CADシステムを利用し、機械系・建築系・土木系・電気系など汎用的な設計・製図業務に従事して1年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。CADシステムの操作ができるだけでなく、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。

▶ 2次元CAD利用技術者試験2級

CADシステムを利用した設計・製図などの業務に従事することを目指す方、もしくは従事して間もない方を想定して試験を行います。1級へのステップアップとしてだけでなく、CADシステムの運用やデータの管理に関する業務を目指す方が対象です。(2級の合格は1級受験の必須要件です)

▶ 2次元CAD利用技術者試験基礎

これからCADを本格的に学ぶことを目的とした、3ヶ月程度の就学者を想定して試験を行います。2級および1級へのステップアップとしてだけでなく、将来、設計や製図、CADシステムの販売等の業務を目指す方が対象です。

➔ 出題内容・分野と方法

1級(機械)		方法
実技	<ul style="list-style-type: none"> ■機械部品の作図 リンク機構 カム機構 ■適切な数値(カタログ、要目表など)からの作図 機械要素部品 ■投影図からの作図 第三角法 	<p>■実技試験+筆記試験(25問) CAD システムを使用した実技問題(DXF データを保存したフラッシュメモリを提出)と専門知識を問う筆記問題です。 ※団体受験者用の解答枠は試験実施責任者が試験前日までにダウンロードの上、受験者に配布すること。</p> <p>■出題比率 実技試験:75% 筆記試験:25%</p>
筆記	<ul style="list-style-type: none"> ■機械製図の知識 <p>設計技術者に要求される資質、機械製図の基礎、材料、サイズ交差<寸法公差>とはめあい、幾何公差、表面性状、加工方法、機械要素</p>	
1級(建築)		
実技	<ul style="list-style-type: none"> ■RC造 平面図、断面図、立面図、矩計図、部分図、展開図 ■木造 平面図、断面図、立面図、部分図、展開図 	
筆記	<ul style="list-style-type: none"> ■建築製図の基礎知識 <p>建築業務の基本知識、建築製図、建築の主な構造、建築の主な材料と部材、モジュール、建築法規、建築業務と建築図面の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ■建築生産の電子情報 <p>情報の伝達と共有、建築 CALS/EC、3次元CAD、コンピュータによるシミュレーション</p>	
1級(トレース)		
実技	<ul style="list-style-type: none"> ■編集・レイヤ設定能力 図形の編集、コマンド機能、レイヤ設定 ■トレース能力 図面のトレース ■投影能力 投影関係と形状理解 	
筆記	<ul style="list-style-type: none"> ■製図の知識 <p>図面の名称、線の種類と用途、寸法補助記号、図記号(建築、機械、土木、電気)</p>	
2級	分野	方法
	<ul style="list-style-type: none"> ■CADシステム <p>CADシステムの概要と機能、CADシステムの基本機能、CADの作図データ、CADシステムとハードウェア、CADシステムとソフトウェア、ネットワークの知識、情報セキュリティと知的財産、CADシステムの運用・管理と課題、3次元CADの基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ■製図 <p>製図一般、製図の原理と表現方法、製図における図形の表現方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■筆記試験(60問) <p>IBT システムによる多肢選択方式(個人受験は全国にある専用のCBT試験会場にて実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■出題比率 <p>CADシステム:60% 製図:40% 試験時間:60分</p>
基礎	分野	方法
	<ul style="list-style-type: none"> ■CADシステムの知識と利用 <p>CADシステムの概要と機能、CADシステムの基本機能、CADの作図データ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■CADシステムのプラットフォーム <p>CADシステムとハードウェア、CADシステムとソフトウェア、ネットワークの知識、情報セキュリティと知的財産、コンピュータの操作、OSの基本操作</p> <ul style="list-style-type: none"> ■製図の知識 <p>製図一般、製図の原理と表現方法、製図における図形の表現方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ■図形 <p>三角形、四角形と多角形、円、三平方の定理、三角関数、立体図形</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■筆記試験(50問) <p>IBT システムによる多肢選択方式</p> <ul style="list-style-type: none"> ■出題比率 <p>コンピュータ:20問 CAD:30問 試験時間:50分</p>

▶ 合格基準

▶ 1級（機械/建築/トレース）

実技試験と筆記試験が各5割以上、および総合が7割以上を合格基準とします。

- 総合の比率は、筆記試験と実技試験の合計点を満点として換算したもので、それぞれの正解率を足して2で割った数値ではありません。

▶ 2級

それぞれの分野が各5割以上、および総合が7割以上を合格基準とします。

- 総合の比率は、CADシステム分野と製図分野の合計を満点として換算したものです。各分野を足して2で割った数値ではありません。

▶ 基礎

総合7割以上の正解を合格基準とします。

▶ 2024年度スケジュール

▶ 1級（機械/建築/トレース）

	前期	後期
試験日	2024年6月16日（日）	2024年11月10日（日）
申込期間	2024年4月11日（木）～5月9日（木）	2024年8月19日（月）～9月19日（木）
試験時間	10:00～11:20(80分) 原則この時間で実施 13:40～15:00(80分) 団体受験のみ実施可	10:00～11:20(80分) 原則この時間で実施 13:40～15:00(80分) 団体受験のみ実施可
合否発表	8月中旬	翌年1月中旬

- 試験時間は80分となります。80分以内に実技試験（保存時間含）・筆記試験を終了してください。実技試験・筆記試験は、どちらから始めてもかまいません。

▶ 2級・基礎

	日程
試験日	随時実施 2024年4月8日（月）～2025年3月31日（月）17:00まで
申込期間	試験申込期間:2024年4月5日（金）～2025年3月24日（月） ※受験チケットのご申請は2024年4月1日より可能です。 ※個人受験者の申込期間とは異なります。
合否発表	試験終了時に画面に表示

- 試験日程は、講座の進行状況等に合わせて設定してください。ただし、ご購入いただく受験チケットは年度内のみ有効となり、期限を過ぎると無効となりますので、ご注意ください。

▶ 2次元CAD利用技術者試験1級申込時の注意点【重要】

1級の申込には2級合格時に取得する認定番号が必要となりますが、認定番号は2級試験合格の「試験後」に発番されます。システム上、1級申込がすぐに可能か確実ではないため、必ず1級の申込期限前日までに受験してください。

▶ 学習用参考書

- ▶ 2024年度版 3次元公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：4,070円（税込）・刊行：2024年2月19日
- ▶ 2024年度版 2次元 1級（機械）公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：4,070円（税込）・刊行：2024年2月19日
- ▶ 2024年度版 2次元 1級（建築）公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：4,070円（税込）・刊行：2024年2月19日
- ▶ 2024年度版 2次元 2級・基礎公式ガイドブック
 - ・判型：B5版・定価：4,070円（税込）・刊行：2024年2月19日

1級（トレース）は、公式Webページにて試験対策用テキスト（PDF）を販売しております。
詳細は、公式Webページよりご確認ください。（https://www.acsp.jp/ACSP_books.html）

- ▶ 2次元CAD利用技術者試験 サンプル問題
 - ・出題方法や解答方法を確認いただくため、サンプル問題を公開しております。
（解答は含まれておりません）
 - 詳細は公式Webページより、ACSP主催検定試験 サンプル・過去問題をご確認ください。
（<https://www.acsp.jp/sample.html>）

3

認定会場の新規申請について

➔ 新規申請

新規に認定会場へ申請する場合は、下記URLにございます
「試験会場認定基準」にアクセスし、必要な条件等について確認の上、必要書類をご提出ください。

申請書：https://www.acsp.jp/cad/docs/2次元CAD利用技術者試験_新規会場申請書.xlsx

➔ 申請手続き

新規申請は、次の4点を試験センター宛てにメールまたは郵送してください。

1. 試験会場認定申請書（新規）（様式第1号）
2. 試験会場施設報告書（様式第2号）
3. 試験会場認定に関する資料1（写真1/2）（様式第3号）
4. 事業所案内

住所：

〒107-0052

東京都港区赤坂2-8-14 丸玉第3ビル8階

一般社団法人コンピュータ教育振興協会 CAD利用技術者試験センター

TEL：03-3560-8437

FAX：03-3560-8436

メールアドレス：cad_op@acsp.jp

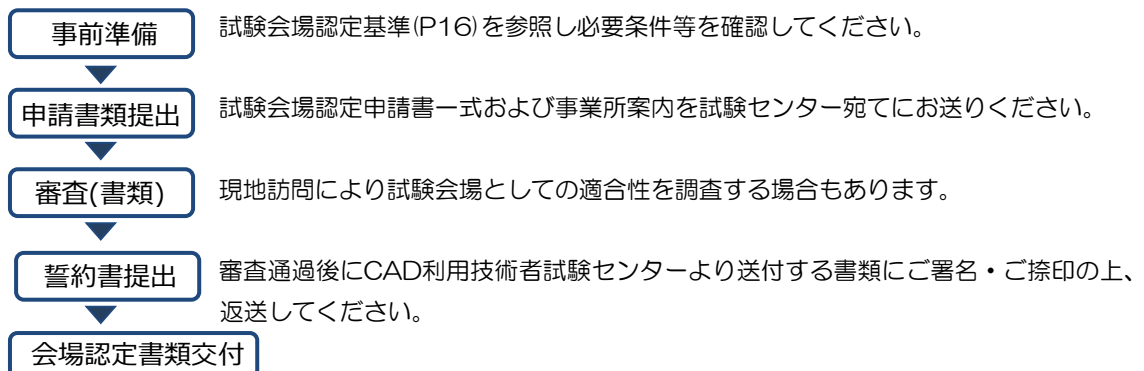
- 申請書類が試験センターに届いてから、審査に約2週間、お時間がかかります。

➔ 試験会場区分

内部会場

- ① 内部会場は、団体受験者のみを対象とした下記のいずれかに該当する会場。
 - 1) 公的機関
職業能力開発促進法に基づく訓練機関（職業訓練校）
高齢・障害・求職者雇用支援機構に属する機関（委託は除く）（ポリテクセンターなど）
※指導員派遣料等のお支払いはできません。
 - 2) 学校法人
学校教育法第1条に定められた学校（高等学校、高等専門学校、短大、大学など）
学校教育法第82条に定められた学校（専修学校）
 - 3) その他
上記1) 2) に該当しない、企業、団体、教育機関
- ② 年間に2次元CAD利用技術者試験に20名以上の受験者の見込みがあること。（試験級は問わない）
※上記の基準はあくまで想定の実験者数のため、20名以上が見込めない場合は、CAD利用技術者試験センターへご相談ください。

➤ 新規申請の流れ



➤ 試験会場の廃止、変更申請

▶ 会場廃止申請

2次元CAD利用技術者試験1級・2級・基礎の認定会場の廃止を希望される場合は、「認定事項変更依頼フォーム」(<https://bit.ly/3osThk4>)より申請してください。

▶ 変更申請

・試験会場移転にともなう住所変更など申請内容に変更がある場合は「認定事項変更依頼フォーム」(<https://bit.ly/3osThk4>)よりご申請ください。

・試験実施責任者の変更がある場合は、「試験実施責任者変更依頼フォーム」(<https://bit.ly/3ot8f9Q>)よりご申請ください。

➤ 試験会場特典

- 2級IBT試験は、試験期間であればいつでも都合の良い日時に団体受験が可能です。
- 公式ガイドブックを割引価格(定価より2割引き)でご購入いただくことができます。
- ※認定会場専用ページよりご購入申込が可能です。
- CAD利用技術者試験公式Webページ「協力企業/教育機関案内」に掲載できます。
- 宣伝活動における「CAD利用技術者試験会場」などの呼称が使用できます。
- 過去問題の学校教材への使用を許可します。※提供は1級の過去2年分のみ。
- 試験会場設置のCADシステムを利用して1級の試験を受験できるため、団体受験者は、自校、自社の慣れた環境で受験できます。

4

試験実施責任者の役割と試験運営の流れ

➔ 認定会場における試験実施責任者の役割

認定会場はCAD利用技術者試験を実施するにあたり、実際に試験運営の実務に責任をもって遂行できる試験実施責任者を任命し、CAD利用技術者試験センターに登録しなければなりません。登録された試験実施責任者は実際の試験運営に際し、受験申込資料、受験票、試験資材、結果通知書などの取り扱いに責任を持ち、試験当日必ず試験に立ち会うことが要求されます。

また、試験実施責任者が試験運営に際し取り扱う個人情報については、ACSPプライバシー・ポリシーに準じてその取り扱いに十分注意を払わなければなりません。

以下に実際の試験運営を記述しますので、必ずお読みいただき円滑な試験運営を行ってください。

➔ 試験運営の流れ(1級 機械/建築/トレース)

- 2級/基礎(IBT)はP11以降参照

➔ 試験の告知

新しい年度が始まる前にポスター、パンフレットを送付しますので、お使いください。また、受験希望者に対して団体受験申込のご案内をしてください(個人受験申込とは申込方法が異なります)。

なお、ご案内前に「受験対象CAD判定サービス」にて、会場で使用予定のCADソフトが受験対象となるか必ずご確認ください。(AutoCAD/AutoCAD LTは不要)

(https://www.acsp.jp/cad/2d_hantei.html)

➔ 団体受験申込案内

団体受験者のお申込みの際には、下記の2種類がございます。

- ① 請求書払い→「受験チケット」を利用してお申込み。
- ② 個人払い→受験者個人が「クレジット」、「コンビニ決済」、「QRコード決済」を利用してお申込み。

※試験実施責任者へ団体申込方法を説明した資料を送信しますので、受験者にご案内ください。

➔ 受験申込

「団体受検者MyPage」より、受験者ご本人様が受験申込を行っていただき、試験実施責任者は試験実施責任者専用ページより、団体受験者の申込状況を確認してください。

団体受験の場合には、団体受験者の可否結果などが試験実施責任者が確認できます。申込の際は、各受験者にあらかじめご案内の上、同意を得てください。なお、同意いただけない場合は、個人受験者として受験するようにご案内ください。

➔ 受験料の支払い

団体受験料の支払い方法は、「請求書払い」または「個人払い」となります。ご登録いただいている方法に従って受験料の振込をしてください。なお、支払い方法の併用はできません。

▶ 請求書払い(団体一括振込)

試験実施責任者宛に請求書を送付しますので指定の銀行口座に期日までにお振込ください。

▶ 個人払い(個人決済)

受験者本人に、クレジットカード・コンビニ決済・QRコード決済でお支払いいただきます。支払方法は、試験申込時に選択が可能です。

■クレジットカード：一括払いのみとなります。

■コンビニ決済：支払い案内のメールに従い、3日以内に支払い手続きを行ってください。3日以内に手続きがない場合は自動的にキャンセルとなります。その場合再度申込が必要となり、申込期間が終了しているとお申しいただくことができませんので、ご注意ください。

■QRコード決済：PayPayならびにLINE Payが利用できます。

➔ 受験者数の確認

申込期間終了後、試験実施責任者専用ページにて申込人数のご確認をいただきます。試験センターより配信される案内メールに従い、申込人数の確認を行ってください。

➔ 団体受験者向け解答枠のダウンロード

- ダウンロードしたデータは、削除しないでください。設定変更については、【試験日までに解答枠について準備可能なこと】および試験当日の試験問題にある指示を参照してください。
(https://www.acsp.jp/cad/dantai_template_dl.html)
- ダウンロードを行った Web ページに解答枠の確認用ファイル (PDF ファイル) がありますので、ダウンロードしたデータが正しく表示されているかどうか (解答枠の線や文字、数字、レイヤの種類など) を確認してください。(https://www.acsp.jp/cad/docs/template_faq.pdf)
- 受験申込の内容と異なる解答枠を使用した場合 (機械、建築、トレースを間違えるなど) は、「採点対象外」となりますので、ご注意ください。
- 受験者自身 (CAD 利用技術者試験センターが用意したもの以外) が用意した作図データ等の持ち込みはできません。使用した場合は「失格」となります。
- 解答枠につきましては、ダウンロード開始時に詳細を公開いたします。
- ダウンロードが開始となりましたら、試験実施責任者へメールにてご案内いたします。

➔ CADソフトの確認について

使用するCADソフトについては、試験実施責任者が必ず申込前に「受験対象CAD判定サービス」にて確認してください。(https://www.acsp.jp/cad/2d_hantei.html)

▶ 受験票の交付

- 受験票（PDF）は、各受験者のマイページよりダウンロードします。
- 受験票（PDF）は、公開の時期になりましたら試験センターより各受験者宛てに、受験票公開のご案内をメールにて送信します。
- 受験票（PDF）は受験者各自がプリントアウトし、顔写真を貼付して試験当日持参します。

▶ 試験資材の確認と保管

試験資材は、試験実施日の約10日前に送付します。

試験資材が届いたらすぐに内容物を確認し、「試験資材到着報告書」を試験センターへFAXしていただき、試験当日まで資材を厳重に保管してください。万が一資材が不足していた場合に対応ができるよう、「試験資材到着報告書」は必ず返信期限までに試験センターへお送りください。

▶ 試験の実施

試験当日は、試験資材に同封する「試験運営マニュアル」に基づき、試験を実施してください。
大まかな流れは、以下のとおりです。

①受験者誘導→②試験実施（試験運営のアナウンス、試験問題配布・回収）→③試験資材の返却

▶ 合否結果の交付

- 結果通知書（PDF）は、各受験者のマイページにて公開いたします。
- 結果通知書（PDF）がマイページにて公開となりましたら、CAD 利用技術者試験センターより試験実施責任者および各受験者宛てに、結果通知書公開に関するご案内のメールを配信いたします。
- 団体受験者全員の合否結果は、試験実施責任者専用ページにてご確認ください。合否公開の際に、試験実施責任者宛てにご案内のメールをお送りいたします。



試験運営の流れ(2級/基礎 (IBT))

- 1級(建築/機械/トレース)はP9以降参照



受験チケットのお申込/受験料のお支払い

【2級】

受験チケットのお申込みおよび支払い方法(請求書払い)

試験実施日の5営業日前(土日祝は休業となります)までに、受験チケット申込フォーム(請求書払い)よりご注文ください。

「受験チケット申込フォーム(請求書払い)」のURLは別途認定会場にメールにてご案内いたします。その後、ご注文の翌月初にご登録いただいている試験実施責任者へメールにて請求書を送付しますので、指定の銀行口座に振込を行ってください。

- 受験チケットは A4 サイズで、「会場コード」「受験用の Web ページ URL」「チケット番号」が記載されています。
- チケット番号は年度内(申込期間: 2024年4月5日~2025年3月24日/試験期間: 2024年4月8日~2025年3月31日 17:00)に一度限り利用可能です。未使用分の受験料の払い戻しおよび翌年度への振り替えはいたしません。
- 動作推奨環境を満たしていない環境での受験、インターネット回線のトラブル等の会場側に起因する試験のエラーは、補償の対象外となります。ご注意ください。

受験チケットのお申込みおよび支払い方法(ゆうちょ銀行払い(個別払い))

試験実施日の5営業日前(土日祝は休業となります)までに、受験料のお振込を完了いただき、「受験チケット申込フォーム(ゆうちょ銀行払い(個別払い))」に必要事項をご入力の上、「受験料振込者リスト」をアップロードし、ご注文ください。

「受験チケット申込フォーム(個別払い)」のURLは別途認定会場にメールにてご案内いたします。

郵便局に備え付けの「払込取扱票」を用いて、受験料をお振込ください。振込手数料は振込人のご負担となります。

受験料: 6,050円/1名(税込)

※消費税は、受験チケットをお申込いただいた時点のものとなります。

払込先:

口座番号 00180-4-707691

加入者名 一般社団法人コンピュータ教育振興協会

「払込取扱票」通信欄記入事項:

- 試験名(2次元CAD利用技術者試験2級)
- 会場コード
- 会場名
- 申込人数(試験責任者が一括で振り込む場合)

「払込取扱票」ご依頼欄記入事項:

- おところ 受験者の住所(試験責任者が一括して振り込む場合は認定会場の住所)
- おなまえ 受験者氏名(試験責任者が一括して振り込む場合は会場名)
- 電話番号 受験者個人の電話番号(試験責任者が一括して振り込む場合は認定会場の電話番号)

団体受験料の支払い方法は、「団体一括振込（請求書払い）」または「ゆうちょ銀行払い（個別払い）」となります。ご登録いただいている支払い方法に従って受験料の振込をしてください。
なお、支払い方法の併用はできません。

【基礎】

郵便局の「払込取扱票」が受験申込書を兼ねているため「受験チケット申込フォーム」からのご申請は不要です。基礎試験は、郵便局からのお振込のみとなります。

受験料：2,750円/1名（税込）

※消費税は、受験チケットをお申し込んだ時点のものとなります。

払込先：

口座番号 00180-4-707691

加入者名 一般社団法人コンピュータ教育振興協会

「払込取扱票」通信欄記入事項：

- ・試験名（2次元CAD利用技術者試験基礎）
- ・会場コード
- ・会場名
- ・受験チケット送信先メールアドレス
- ・申込人数

「払込取扱票」ご依頼人欄記入事項

- ・おところ 認定会場の住所
- ・おなまえ 会場名
- ・電話番号 認定会場の電話番号

【2級・基礎共通】

「受験チケット申込フォーム」送信後（2級）または、受験料のお振込後（基礎）に、下記内容のメールをお送りください。

宛先：CAD利用技術者試験センター cad_op@acsp.jp

件名：2次元2級/基礎受験申込

本文：会場コード

会場名

試験実施予定日

直前のお申込には対応できませんので、必ず5営業日前の期日までにご注文ください。（個別払いの会場はお振込も含む）

➡ 受験チケットの発行

受験チケット申込受付後3営業日以内（土日祝日および平日17時以降のご注文は翌営業日の受付となります）に、「受験チケット申込フォーム」（2級）または「払込取扱票」（基礎）でご指定いただいたメールアドレスに受験チケット（PDF）をお送りいたします。受験チケットを出力し受験者へ配布してください。受験票の交付はありません。

- 受験チケットは A4 サイズで、「会場コード」「受験用の Web ページ URL」「チケット番号」が記載されています。
- チケット番号は年度内（申込期間：2024年4月5日～2025年3月24日/試験期間：2024年4月8日～2025年3月31日17:00）に一度限り利用可能です。未使用分の受験料の払い戻しおよび翌年度への振り替えはいたしません。

- 動作推奨環境を満たしていない環境での受験、インターネット回線のトラブル等の会場側に起因する試験のエラーは、補償の対象外となります。ご注意ください。

▶ 試験の実施

試験当日は、受験チケットと併せて送信される、「試験運営マニュアル」に基づき試験を実施してください。大まかな流れは、以下のとおりです。

- ① 個人情報の登録→②試験実施（試験運営のアナウンス）→③合否結果出力→④結果通知書をマイページにて公開（試験後より）

▶ 合否結果の交付

合否結果は、試験終了後即時に画面で確認できます。

結果通知書（PDF）は、受験者が試験後にマイページ（受験チケットに記載されたURL）にログインして確認してください。

試験責任者も、団体責任者管理ページより合否結果の確認ができます。

▶ 試験実施可能なPC環境について

2次元CAD利用技術者試験2級・基礎は、インターネットに接続されているパソコンを利用した試験となっております。試験を実施するには、受験に使用するパソコンの動作環境が以下の条件を満たしていることが必要となりますので、必ず受験チケットのご注文前にご確認ください。

- 試験前に、必ずCAD利用技術者試験公式Webページの「動作環境テスト」を実施してください。
(<https://ijuken.com/engine/exam/environment>)
- 下記の動作環境の項目をご確認ください。条件を満たしていない環境での受験、インターネット回線のトラブル等の試験会場に起因するエラーは、補償の対象外となります。ご注意ください。
- 動作環境が条件を満たない場合は受験は不可であり、またその場合も返金の対象となりません。

■ 動作推奨環境

使用するパソコンの動作環境が以下の条件を満たしていることを確認してください。	
オペレーティングシステム	Windows : 10, 11、Android : 9 以降、iPhone iOS : 14 以降、iPad iPadOS : 15 以降
ブラウザ	Windows : Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版、Android : Google Chrome 最新版、iPhone iOS : Safari 最新版、iPad iPadOS : Safari 最新版
通信速度	5Mbps 以上の安定した回線をご利用ください。
JavaScript	有効にしてください。



2次元CAD利用技術者試験2級・基礎(IBT)試験に関するQ&A

Q 試験日程の決め方はどのようにすればよいのですか？

A 2024年度試験期間（2024年4月8日（月）～2025年3月31日（月）17：00）の中で授業や試験対策講座の進行状況等に合わせて設定してください。

Q 試験実施時、マシントラブルが発生した場合はどのようにすればいいですか？

A 事前に動作確認サイトで確認をしていただければ、マシントラブルはほぼ発生しないと考えています。試験途中にマシントラブル等により進めない場合は、一度ブラウザを閉じていただき、再度マイページから再開していただくことが可能です。万が一の場合は、CAD利用技術者試験センターへご連絡ください（cad_op@acsp.jp）。なお土日、営業時間外の対応は翌日となる場合がございますので、予めご了承ください。

Q 2級や基礎試験に、内部受講生以外の一般の人を受け入れることはできますか？

A 個人受験者（一般受験者）の受け入れは不可となります。

5

各種規定



試験会場認定基準【1級(機械/建築/トレース)、2級、基礎試験】

1条 事前準備

新規に2次元CAD利用技術者試験会場の認定を希望する場合は、一般社団法人コンピュータ教育振興協会CAD利用技術者試験センター(以下、「試験センター」という。)が提供する資料を参照し、試験制度の目的、運営方針等をよく理解の上、申請することとする。

2条 申請書

- 1) 申請書類
申請書は、試験会場の認定の際に必要な書類であり、所定の申請書を提出する。
- 2) 新規申請
新規申請は、「試験会場認定申請書(新規)(様式第1号)」「試験会場施設報告書(様式第2号)」「試験会場認定に関する資料1(写真1/写真2)(様式第3号)」および事業所案内を提出する。会場廃止の申請は、「認定事項変更依頼フォーム」より行う。
- 3) 会場廃止申請
会場の廃止をご希望の場合は必要事項を記載の上「認定事項変更依頼フォーム」よりご申請ください。再度、認定会場登録希望がある場合は新規申請が必要となります。
- 4) 変更申請
認定後、登録されている情報に変更がある場合には、必ず「認定事項変更依頼フォーム」(住所、連絡先等)または「試験実施責任者変更依頼フォーム」(試験実施責任者)にて届け出ることとする。
- 5)

随時変更可能	会場責任者、試験実施責任者、連絡先(TEL、FAX、E-mail)のほか、受験者および受験申込に直接影響の出ない項目。
受験申込開始1ヶ月前まで変更可能	上記に加え、会場住所、座席数、PC台数。判断が不明な場合は、必ずCAD利用技術者試験センターに連絡すること。

3条 審査

試験会場に認定されるためには、下記の条件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 試験運営に関して、適正な要員を出せること。試験会場は適正な設備を備えていること。
- 2) 試験会場としてふさわしいこと。

4条 運営業務規程

新規登録を申請する会場および、既に認定を受けている試験会場は、CAD利用技術者試験の試験運営業務を円滑に行うことおよび、個人情報保護の観点から、別途定める「運営業務規程」へ同意の上、誓約書を試験センターへ提出する。この誓約書は、原則登記上の本社または本店が提出する。同じく試験会場として登録する支社・支店が提出する場合については、本社・本店が同等の責任を負うものとする。

5条 認定

試験会場の認定は、試験センターが行う。認定に際し、別途定める「運営業務規程」への誓約書の提出により認定されたものとする。

6条 認定期間

期間の定めがないものとする。

7条 1級(機械/建築/トレース)・2級試験会場の条件

- 1) 条件
 - ①3人掛けの机の場合は、2人掛け以下として計算する。
 - ②1人当たりの机の適正面積は、縦50cm以上×横80cm以上。
 - ③1年間20名以上の受験者が見込めること。
- 2) 試験会場
試験会場は、団体受験者のみを対象とした、下記いずれかに該当する会場とする。
 - ①公的機関
・職業能力開発促進法に基づく訓練機関(職業訓練校)
・高齢・障害・求職者雇用支援機構に属する機関(委託は除く)(ポリテクセンター)等
※指導員派遣料等の支払いはできません。
 - ②学校法人
・学校教育法第1条に定められた学校(高等学校、高等専門学校、短大、大学等)
・学校教育法第82条に定められた学校(専修学校)
 - ③その他
団体・教育機関で外部の個人受験者を受け入れない試験会場。

8条 同意事項

- 1) 試験センターが示す試験運営方針に賛同できること。
- 2) 運営業務規程の遵守
試験会場は、試験センターの定める「運営業務規程」を遵守すること。
- 3) 試験の周知徹底
試験の内容、実施スケジュール等を試験会場関係者および受験者へ周知徹底し、積極運営に努めること。
- 4) 事務処理
団体受験者の申込受付、資材等の発送、受験料の払い込み、事務連絡等を適正に行うこと。
- 5) 適正な試験運営
説明会等への参加、試験運営マニュアル等を理解し、適正な試験運営に努めること。
- 6) 試験の公正化
本試験において知り得た内容については、一切外部に漏洩および利用しないこと。
- 7) 受験者の受け入れ努力
受験希望者が、申請書に記載した収容人数よりも多かった場合、試験会場として受け入れの努力をすること。

9条 経費の負担

本試験実施に伴う会場費、その他関係諸経費は、試験会場側で負担すること。

10条 団体奨励金(1級のみ対象)

当該年度中(4月～翌3月)に、年間の1級試験(機械/建築/トレース)の団体受験者が100名以上に達した試験会場に対して、下記の人数に応じた団体奨励金を交付する(金額はすべて消費税込)。

100名以上200名未満	20,000円(税込)
200名以上300名未満	50,000円(税込)
300名以上	70,000円(税込)

11条 団体奨励金の支払い

団体奨励金の支払いについては、試験センターが試験終了後、試験会場に支払い請求書を送信する。試験会場は記載内容を確認後、試験センター宛に署名・捺印した請求書を返信するが、指定の期日までに返信がない場合は、支払いが出来ないことがある。試験センターは、試験センターに書類が到着した月の月末締め、翌月末までに試験会場の指定する口座に振り込むこととする。

ただし、認定会場側の都合により団体奨励金の交付が必要ない場合は、この限りではない。

12条 資料の提供

試験センターより必要に応じて試験に係わる資料の提出を求められた場合は、できる限り協力しなければならない。

13条 試験会場認定の取り直し

次の事項に該当する場合、認定期間中であっても、試験センターの判断で試験会場の認定を取り消すことがある。

- 1) 本試験の概念および推進に支障をきたすような行為をした場合。
- 2) 試験運営に関して、不正行為等により公正を欠くと判断された場合。
- 3) 試験センターへの必要な報告義務を怠った場合。
- 4) 申請書の内容に事実と異なる記載をした場合。
- 5) 試験に伴う施設の用意ができず、試験の実施ができない場合。
- 6) 試験センターの決定事項に従えない場合。
- 7) 試験センターが取り消しに値する行為と判断した場合。

※認定を取り消した場合、受験者保護のため、その対象団体受験者の受験地変更は試験センターが行う。なお、それに関わる費用は、当該会場が支払うものとする。また、試験会場側の都合により、試験運営に支障をきたし、別途費用が発生した場合、当該会場がその費用を負担するものとする。

14条 付記

試験会場認定基準に記載されていない事項およびその他変更等を生じる事項については、試験センターと当該会場が、その都度協議の上、試験センターが決定するものとする。



1級(機械/建築/トレース)実技試験使用CADシステム基準

◆使用できるCADシステム

1)1級(機械/建築/トレース)試験に使用できるCADソフトウェアは、以下に示す基本機能を備えたものであること。

【基本条件】

1. 画層(レイヤ)機能を有すること。
 2. DXFの入出力機能を有すること。
 3. 上記データ変換において、テキスト入出力機能を有すること。
 4. 解答枠で用意するものと同じ形式・バージョンのDXFに対応していること。(「2000」「2004」「2007」「2010」の4種類を提供)
上記4つの基本条件を満たした上で、さらにCAD利用技術者試験センターが提供する「受験対象CAD判定サービス」で確認されたものとする。
- 2)記録媒体(フラッシュメモリ)へのデータを保存させるためのUSB端子(1.1以上対応)のあるパソコンを有すること。

◆パソコンおよびそれに付随する注意事項

- 1)ノートPCの日付、時間は事前に正確に合わせておくこと。
- 2)マシントラブルはいかなる理由があっても認定会場の責任として、再受験や受験料の返金はしない。
- 3)フラッシュメモリは、試験会場にて配布する(1個)。フラッシュメモリは、受験者本人がフォーマット確認をすること。
- 4)1級実技試験の解答ファイルは、DXFのフォーマットであること。
- 5)1級試験の試験実施責任者は、受験分野(機械/建築/トレース)を確認し、また使用するCADソフトに対応するDXFのバージョンに合わせて解答枠のダウンロードを行い、試験前日までに、団体用の解答枠を配布すること。
- 6)受験者自身が用意した作図データなど、CAD利用技術者試験センターが用意したもの以外の持ち込みはできない。使用した場合は「失格」となる。
- 7)試験実施責任者は、使用するCADソフトを必ず事前に「受験対象CAD判定サービス」にて確認すること。

ACSP 一般社団法人 コンピュータ教育振興協会

Association for Computer Skills Promotion

〒107-0052 東京都港区赤坂2-8-14

丸玉第3ビル8階

TEL : 03-3560-8437

FAX : 03-3560-8436

URL : <https://www.acsp.jp/>